

教育目標 「 知性豊かに 心さわやか たくましく生きる 」



志

学校だより

R3 .5 .7

四日市市立内部中学校 第5号

5月に入りました

大変慌ただしい4月でしたが、早くも5月に入りました。生徒たちは、学校や各学級の雰囲気慣れるとともに、授業等にしっかりと意欲的に取り組む姿を多く見せてくれました。

教室での授業では、積極的に意見を述べたり、集中して課題に取り組んだりする姿を、屋外では、体育や理科の観察等で、いきいきとした姿を見せてくれています。新体力テストに取り組ん



でいる3年生の授業では、自分の限界まであきらめないで挑戦する姿や、頑張っている仲間を自然に応援している姿が多く見られ、とてもうれしく思いました。

生徒たちが頑張ることのできる、学校の環境を大切にしていきたいと思います。



校舎内の掲示物

内部中学校の校舎内には、多くの掲示物があります。各委員会からのメッセージ、部活動の活躍を記したパネル、過年度の学年や美術部の生徒が制作した作品、志講演会の講師からのメッセージ等、様々です。

その中で、生徒玄関の北側の壁面にある掲示物に目がとまりました。先輩が掲げた決意だと思いますが、とても大切で素晴らしい内容でしたので、以下に紹介します。



- 一、生徒の意見を尊重し、全校生徒一人一人の力で内部中の発展を図る。
- 二、生徒一人一人が協力しあい、内部中がよりよい学校になるよう取り組む
- 三、学校内のいじめや上下関係をなくし、楽しく活気のある学校にする。

その決意を受け継ぎ、そうした学校となるよう、全校生徒で取り組んでほしいと思います。

コミュニティスクール（CS）運営協議会委員からのご意見

第4号でお伝えしたように、4月26日（月）にみだしの会議を行いました。その中で、委員の皆様から、貴重なご意見を多く頂戴しましたので、ここに紹介いたします。

- ◇学校は生徒が主役であるべきだと思う。生徒たちの主体性を尊重してほしい。
- ◇生徒たちが、将来生き抜くために必要な力を育ててほしい。
- ◇しっかりとあいさつができる生徒が増えている。そのことを学校全体に広げてほしい。
- ◇タブレット等のICT機器を、授業等で効果的に活用してほしい。
- ◇生徒たちが、思ったことを率直に言える学校や学級であってほしい。
- ◇先生方が少しでも早く帰れるように、仕事の内容や量を検討してほしい。
- ◇多様な生徒の気持ちや状況を配慮し、個に応じた指導等をお願いしたい。
- ◇授業は生徒と教師全員でつくるものであるべき。講義にならないようにしてほしい。

いただいた意見をしっかりと受け止め、意に沿った学校運営となるよう努力していきたいと思えます。

CS委員の皆様は、このようにご意見してくださるだけでなく、学校行事や部活動等の様々な場面においてお力を貸していただく、『学校の応援団』でもありません。委員の皆様をはじめ、多くの保護者や地域の皆様と協働して、生徒たちの「生きる力」につながる、学校づくりを進めていきたいと思えます。



家庭訪問のお礼

4月27日（火）、28日（水）、30日（金）の3日間、1年生と2・3年生で希望していただいたご家庭へ、各担当が訪問させていただきました。お忙しい中ご協力いただき、誠にありがとうございました。コロナウイルス感染症が拡大する状況下であり、ご心配された方もいらっしゃることでしょう。また、様々な配慮をしていただいたご家庭もあったと聞いています。今回の家庭訪問は短い時間でしたが、保護者の皆様のお考えやご意見をお聞きする貴重な機会となりました。学校が教育活動を積極的に発信することはもちろん大切ですが、それだけではなく、保護者や地域の皆様のお考えをしっかりと受け止めることが重要だと考えております。今後も何かございましたら、遠慮なくお聞かせください。

コロナウイルス感染症対策

大変残念なことですが、全国における感染の状況は拡大しています。今一度感染症対策を徹底することが必要です。繰り返しとなり恐縮ですが、重要なポイントを再確認願います。

【感染症対策のポイント】は、(1)感染源を絶つ (2)感染経路を絶つ (3)抵抗力を高めるです。

これまでも行なってきた、3密を避ける、手洗い、マスク着用、換気の徹底、はもちろんのことですが、十分な睡眠やバランスの取れた食事をとることや、適度な運動をすることで、ウイルスに負けない抵抗力を高めることもとても重要です。生徒のみなさんはもちろんのこと、保護者や家族のみなさんの大切な生命や健康を守るためにも、全校体制で取り組んでいきたいと思えます。各家庭におかれましても、ご協力をよろしくお願いいたします。